解　説

第 ６ 章　　　製造業

(注)事業所数及び従業者数は令和２年６月１日現在、製造品出荷額等は平成31年１月～令和元年12月の１年間の数値です。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等

事業所数は全国第１位、産業別では「金属製品」、「生産用機械」が上位

2020年工業統計調査によると、事業所数は1万5,522事業所(全国に占める割合8.5％、第１位）、従業者数は44万4,362人(同5.8％、第２位)、製造品出荷額等は16兆9,384億円(同5.3％、第４位)です。

 事業所数、従業者数、製造品出荷額等の産業中分類別構成比

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 順　位 | １位 | ２位 | ３位 |
| 事　業　所　数 | 金属製品21.8％ (3,387事業所) | 生産用機械11.6％ (1,800事業所) | プラスチック製品8.8％ (1,368事業所) |
| 従　業　者　数 | 金属製品14.2％ (６万3,138人) | 生産用機械11.2％ (４万9,780人) | 食料品10.9％ (４万8,255人) |
| 製造品出荷額等 | 化学9.8％ (１兆6,570億円) | 金属製品9.4％ (１兆5,844億円) | 輸送用機械9.2％（1兆5,622億円） |

[第6章3表より]

地域別の事業所数は、大阪市地域(4,879事業所、構成比31.4%)が最も多く、次いで中河内地域(3,930事業所、同25.3％)、泉北地域(1,885事業所、同12.1％)です。

前年に比べ、泉南地域（21事業所、2.3％）、豊能地域（13事業所、2.2％）等５地域で減少し、中河内地域(61事業所、1.6％)、大阪市地域(17事業所、0.3％)で増加しました。



 地域別事業所数、前年比(従業者数４人以上)

[第6章1表より]

地域別の製造品出荷額等は、泉北地域(4兆6,313億円、構成比27.3％)が最も多く、次いで大阪市地域(3兆5,747億円、同21.1％)、中河内地域(2兆5,796億円、同15.2％)です。

前年に比べ、大阪市地域(2,465億円、6.5％）、泉北地域(2,019億円、4.2％）、中河内地域（828億円、3.1％）等７地域で減少し、南河内地域(131億円、1.9％)で増加しました。

 地域別製造品出荷額等、前年比(従業者数４人以上)

[第6章1表より]

工業生産活動(工業指数)

生産指数・出荷指数は２年ぶり、在庫指数は３年ぶりの低下

　令和２年の大阪府工業指数は、生産指数は95.4で、前年に比べ9.7％低下し、業種別(寄与度順。以下同じ。)では「生産用機械工業」、「化学工業」等全14業種が低下しました。

出荷指数は94.9で、前年に比べ9.6％低下し、業種別では「鉄鋼・非鉄金属工業」、「金属製品工業」等全14業種が低下しました。

在庫指数は96.3で、前年に比べ0.9％低下し、業種別では「鉄鋼・非鉄金属工業」、「輸送機械工業」等８業種が低下しました。

※大阪府工業指数は、製造業の毎月の生産活動の水準及び動向の推移を観察するため、基準年(平成27年)平均値を100とした指数です。



 大阪府工業指数(原指数)

[第6章4、5、6表より]

[第6章1表より]